

甲府工業高校 部活動に係る活動方針

基本方針

部活動をとおして心身の健全育成を図るとともに、社会に通用する人間力を育む

【生徒】部活動と学習・ものづくりを両立させ、メリハリのある活動に努める

【教員】ワークライフバランスを意識し、効率的・効果的な部活動指導を目指す

適切な運営のための体制整備

- ・ 部活動顧問の複数配置（ワークシェアリングによる負担軽減）
- ・ 年間活動計画、月ごとの活動計画および活動実績を作成し、管理職に提出
- ・ 専門的指導者が不在の部については、外部指導者の活用に努める
- ・ 過重負担がかかる顧問との面談実施および指導・助言

合理的でかつ効率的・効果的な活動の推進

- ・ トレーニング効果を得るための合理的で、効率的・効果的な科学的トレーニングの導入に努める
- ・ 顧問に心肺蘇生法、AED使用の研修を義務づけるとともに、日常的に施設や設備等の点検を実施し、危機管理体制を確立する
- ・ 体罰等の根絶に向けた共通理解の促進（教員研修の実施）
- ・ 短期的な成果のみを求める指導ではなく、生徒の将来を見据えた指導を意識し、スポーツ障害・バーンアウトの予防に努める

適切な休養日等の設定

- ・ 学期中は週当たり、原則1日以上休養日を設定するとともに、平日および週休日ともに、1日以上休養するよう努める
- ・ 定期試験1週間前および定期試験中（最終日は除く）の活動は原則禁止
- ・ 1日の実活動時間が、平日は2時間程度、休日は3時間程度となるよう効率化に努める

参加する大会や練習試合等の見直し

- ・ 大会や練習試合等に参加する意義や目的を明確にし、参加する大会等の精選に努める
- ・ シーズン期とシーズン期以外の活動にメリハリをつけ、適切な活動となるように努める